

2 基本的な考え方【高浜小学校等整備事業の基本理念】

1. 学習環境の多様化・さまざまな施設利用ニーズに柔軟に対応できる学校施設の実現
2. まちづくりの拠点施設を形成
3. 地域の交流拠点づくり（多世代間交流・地域の方が集まれる場づくり）
4. 避難所機能の確保
5. 行政・民間が協議し、サービス内容・運営方法などを決定

建替え+複合化により、実現をめざします

3 施設整備の考え方

高浜小学校を中心とした、子育て支援機能や集会機能の集約・複合化により、諸室やスペースの効果的・効率的な利用や維持管理が可能な施設整備をめざします。

一方で、セキュリティおよび安全性を確保するとともに、整備期間中でも学校運営を継続する事を前提とした建替計画とすることに、十分配慮を行う必要があります。このことから、次の点に留意して建て替え計画を進めていきます。

- ①新校舎を建設した後に既存校舎を解体し、既存屋内運動場もメインアリーナ建設後に解体します。
- ②グラウンドは整備期間中も一定の広さを確保し、学校運営に極力支障をきたさないよう配慮します。

4 高浜小学校のレイアウトについて検討を進めています

今年4月以降、事業提案の内容を基に、学校教職員や施設利用者など、実際に施設を活用する皆さんと意見交換を行いながら、新しい施設の設計を進めてきました。

グループワークでいただいた多くの意見は設計内容に反映し、より利用しやすい施設としていきます。

図書室は寝そべて読めるスペースがあるといいな。

トイレは洋式トイレの方が使いやすいね。

保健室にシャワー室があると衛生面で助かるよね。

学校と複合施設で連携ができるといいね。（授業協力、社会教育、環境整備・安全見守りなど）

メインアリーナを有効的に活用するにはどうすればいいだろう。

教室のロッカーはどんなものが使いやすいかな。

10月19日高浜小学校の子どもたちに説明会を行いました！

高浜小学校の全校児童に、新しい小学校についての説明会を開催しました。子どもたちは、建物や教室のイメージを伝えるCGを交えた説明に大興奮！歓声や拍手がわきおこりました。質問タイムには競うように手が挙がり、「うちの人も使える施設になるの?」「卒業しても遊びに来ていい?」など新しい学校への期待に胸をふくらませていました。

5 今後の予定

これまで進めてきた設計検討の内容を踏まえ、より詳細な内容に対する意見をいただきながら、実施設計の作成を行います。また、12月下旬から校舎本体工事に着手する予定です。

なお、今後も『広報たかはま』にて「高浜小学校建設だより」を順次掲載し、計画概要や工事実施状況などについてお知らせします。

特集
おしらせ
情報ファイル
催し・募集